

# 楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.26

日時	2013年7月29日
行脚先	志知城
住所	兵庫県南あわじ市（淡路国）
行事名	

## 特徴

築城年代は定かではありませんが、鎌倉時代初期に菅和泉守道忠によって築かれたと言われています。菅氏は後に淡路守護細川氏に従い、菅実邦のときに野口姓を名乗りました。天正11年(1583年)、織田信長の命により淡路に侵攻した豊臣秀吉・黒田官兵衛らの軍勢により、岩屋城・由良城に続いて志知城も陥落。秀吉は家臣の黒田官兵衛を志知城に置いて守らせ、長宗我部氏に備えました。天正13年(1585年)加藤嘉明が一万五千石を領して志知城に入り、志知城が改修されたと考えられています。文禄4年(1595年)加藤嘉明は六万石に加増され、伊予国松前に転封となります。その後は秀吉の直轄領となり、代官石川紀伊守が置かれました。しかし、紀伊守は新しく叶堂城を築城し移動、それにより志知城は廃城となりました。

## 黒田官兵衛との関わり

官兵衛は四国征伐の前準備として、わずか3日で淡路島を制覇したと言われています。志知城は豊臣秀吉・黒田官兵衛らによって攻め落とされ、黒田官兵衛が在城して長宗我部氏に備えました。

## 記録

